

循環型社会形成推進交付金（浄化槽分を除く）〔公共〕

31,635百万円（35,125百万円）

廃棄物・リサイクル対策部 廃棄物対策課

## 1．事業の概要

市町村等が廃棄物の3R（リデュース、リユース、リサイクル）を総合的に推進するため、市町村の自主性と創意工夫を活かした広域的かつ総合的な廃棄物処理・リサイクル施設の整備を支援することにより、循環型社会の形成を図ることを目的とする。

## 2．事業計画

平成23年度より、以下の施設整備事業を新たに交付対象事業とし、循環型社会形成推進のための施設整備に対する支援の拡充を図る。

### （1）低炭素社会実現に向けたエネルギー高効率熱回収施設整備事業

高効率熱回収（併せて発電を行う場合を含む）設備の導入により、高度な温暖化対策を推進する市町村等に対して、施設整備に必要な事業費の1/2を交付する。

### （2）安全・安心な社会実現のための災害廃棄物用ストックヤード整備事業

災害廃棄物を適正に分別・仮置きするための災害廃棄物用ストックヤードの整備を行う市町村等に対して、事業費の1/3を交付する。

### （3）リサイクル強化のための高効率マテリアルリサイクル推進施設整備事業

高度ソーティング設備等の導入により、高効率なマテリアルリサイクルを推進する市町村等に対して、施設整備に必要な事業費の1/2を交付する。

### （4）安定・効率的なし尿処理を促進するためのサテライトセンター整備事業

し尿処理のサテライトセンター（中継施設）を整備することにより、し尿の広域処理体制を構築し、運搬効率向上による低炭素社会等の実現を推進する市町村等に対して、施設整備に必要な事業費の1/3を交付する。

## 3．施策の効果

市町村の自主性と創意工夫を活かした広域的かつ総合的な廃棄物処理・リサイクル施設の整備が推進されることにより、地域における循環型社会の形成推進が図られる。

# 低炭素社会実現に向けた 高効率熱回収施設整備事業

－ 循環型社会形成推進交付金のメニューの拡充 －

国際的な資源制約、資源・エネルギー小国である我が国では、国内純資源ともいえる廃棄物エネルギーの徹底利用を促進するための戦略的な施設整備が必要

熱回収 (熱回収とともに発電を行う場合も含む)

新規要求内容

高効率熱回収施設整備の支援策の拡充  
交付率を  $1/3$  を  $1/2$  に嵩上げ

熱利用用途例

- ・ 地域冷暖房
- ・ マンション、ショッピングセンター、ケアハウス等へのエネルギー供給

ごみ発電

(H21年度拡充支援策を導入済)

高効率ごみ発電施設の場合  
交付率の嵩上げ  
 $1/3$  を  $1/2$

地域ニーズに応じた廃棄物エネルギーの高効率利用を促進  
→ 低炭素社会の実現

# 安全・安心な社会実現のための災害廃棄物用ストックヤード整備事業

- 循環型社会形成推進交付金のメニューの拡充 -

## 1. 背景と課題

災害時においては、直ちに破砕・選別、焼却等の処理を行うことが困難なため、処理できる状態になるまで災害廃棄物を分別し、一時的に仮置きする必要。



分別不十分な災害廃棄物

災害廃棄物が放置されると腐敗、飛散、流出等による生活環境上の支障等が懸念されることから、廃棄物処理施設整備計画(平成20年3月閣議決定)において、災害廃棄物用ストックヤードの整備を推進しているところ。



降雨により汚水が発生

しかしながら、市町村が災害廃棄物用ストックヤードとして想定しているものは、殆どが公園、空き地、河川敷等であり、災害廃棄物による汚水の流出や地下浸透の防止等、生活環境上の支障を防止できる構造は少ない。

## 2. 要求内容

循環型社会形成推進交付金のメニューの中に災害廃棄物を適正に分別・仮置きするための「災害廃棄物用ストックヤードの整備事業」を追加。

事業実施主体 : 市町村(一部事務組合も含む)

事業内容 : 災害廃棄物用ストックヤード整備

交付率 : 1 / 3 (沖縄 1 / 2)

市町村における災害廃棄物の迅速かつ適正な処理

# リサイクル強化のための 高効率マテリアルリサイクル推進施設整備事業

－ 循環型社会形成推進交付金のメニューの拡充 －

## 【 我が国のリサイクルの状況 】

国際的資源制約が進展しており、資源小国の我が国ではリサイクル促進が重要。

一方で、我が国のリサイクル率は、約20%と、近年頭うちの状態。

➡ 目標(平成24年度に25%・平成20年3月閣議決定) 達成に向けた取組強化が必要。

## 整備する施設・設備の例

### ・自動色選別機

光の吸収の差により、透明びん・茶色びん等を効率的に選別

### ・プラスチック材質選別機

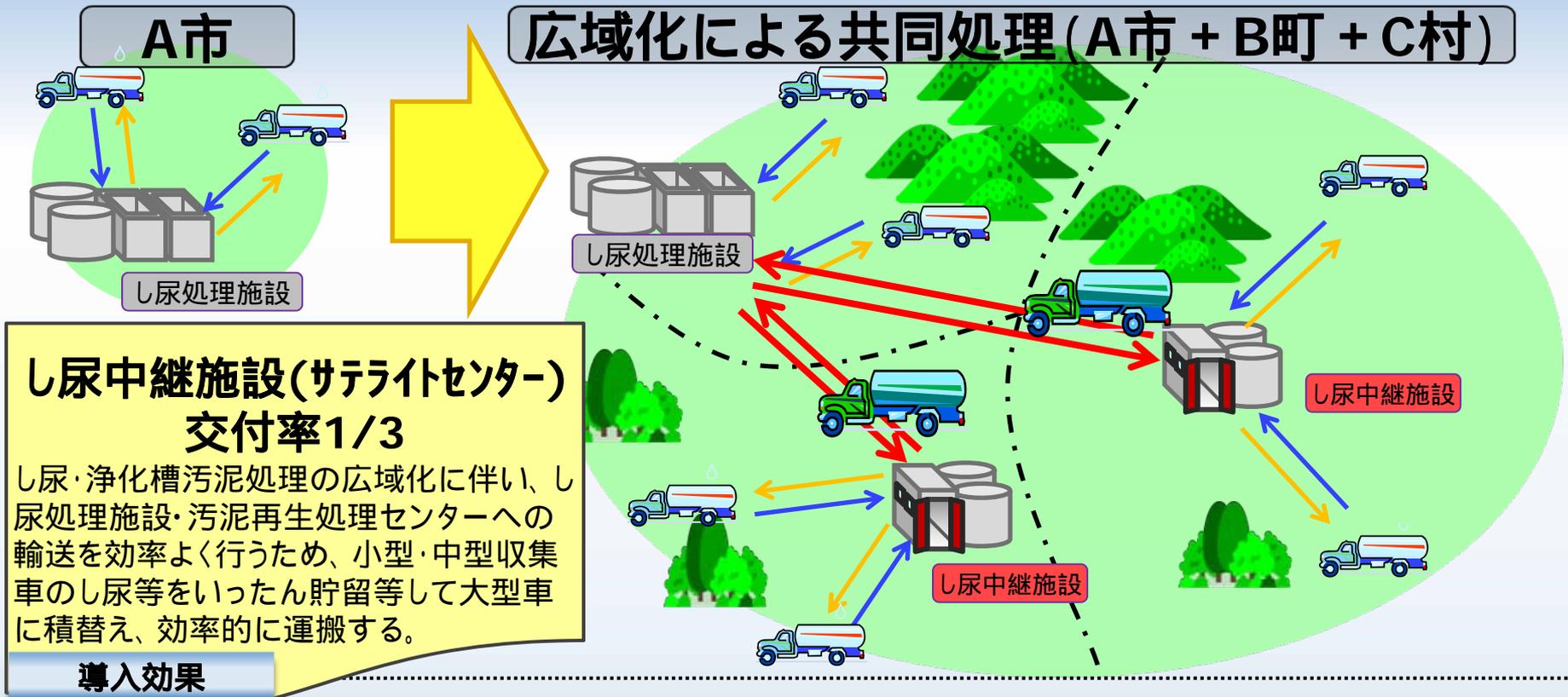
X線・赤外線などにより、プラスチックを材質別(PP,PE,PS,PET等)に選別

### ・磁力選別機・渦電流選別機

磁力や電磁誘導の原理を利用した渦電流の選別機により、鉄、アルミニウム、亜鉛、銅などの非鉄金属等を選別

高品質のリサイクル原料化・製品化により、マテリアルリサイクルを推進

# 安定・効率的なし尿処理を促進するためのサテライトセンター整備事業 — 循環型社会形成推進交付金のメニューの拡充 —



## 効率的なし尿等の処理

し尿処理の広域化を図ることができ、施設を集約することで一定規模以上の施設で効率的な処理が行える。また、施設の集約に伴い、し尿等をバイオマス資源として有効利用することがより効率的になる。

## CO<sub>2</sub>の削減、交通渋滞緩和

広域処理が進むと、収集車がそのまま遠方の処理施設まで運搬するのはかえって非効率となる。大型車に積み替えることで、総合的な輸送費・輸送面における効率化を図ることができる。

## トータルコストの削減

複数の施設を集約することで公共事業費(建設)・維持管理費を縮減できる。一方、収集範囲が広がり運搬費が高まるが、中継施設の活用により費用が抑制され、総合的な費用としては経済性を実現。